

コミュニティ くま

私と人との間に

2020.MAR
124号

3

編集発行

公益財団法人 草津市コミュニティ事業団

もくじ CONTENTS

FEATURE

あしたへ、芽ぶく。

- 2 まちの明日へ一手 ~将棋強豪校のチャレンジ~ 将太郎クラブ
- 4 ♪あの音を、もう一度。 ママ ウィンド オーケストラ Mama Wind Orchestra おとのわ
- 6 やんちゃとお寺のステキな関係 NPO法人やんちゃ寺
- 8 ご近所まんが くさつがわ家とお隣さん ~これって、みんなの問題~
- 9 より道こ道 山の神が鎮座します町 ~山寺町~
- 10 事業団からのお知らせ/まち語り 一枚の写真
- 11 見つけてスッキリ!/さくら茶会/FM コミュニTea Time!
- 12 熊谷栄三郎の徒然草津 第36回 はーい、座って
ボイス

笑う門に健幸

人に笑いを届けるため、努力し続ける若者たちがいます。観客の笑いが起こったとき、彼はこれまでの緊張から解放されました。さあ、どんどん笑いの世界へと誘います。今、心や体の健康でも注目される“笑い”で、あなたも健幸に。
(立命館大学落語研究会/南笠東まちセンにて)

♪夏も近づく八十八夜♪ 立春から数えて88日目となる八十八夜は茶摘みの最盛期。この時期にしか味わえない新茶、一年を無病息災で過ごせるんだとか。また、八十八の字を組み合わせると「米」。農家ではそろそろ田植えが始まります。八十八夜は春の農作業の大切な節目。そして夏の準備を始める目安でもあります。

ひとまち **キラリ** 助成
2020

「今の若いモンときたら……」いつの時代も年長者の皆さんの流行語です。あなたも私も言われてきたし、もしかしたら口にした経験もあるかもしれません。今回は、そんな若い人たちもまちで頑張っている、って話です。仕事に、家庭に、学校に、とそれぞれが時間や気持ちに追われながらも、活動を始め、そして続けるには理由がありました。

今の若いモンときたら……うん、素晴らしい。



FEATURE

まちの明日へ一手

将棋強豪校のチャレンジ

将太郎クラブ

山本将太郎さん(24歳)
出口智宏さん(20歳)
岸本時彦さん(66歳)

さて問題です。「持ち駒」「必至」「詰み」「王手」。これらの言葉の共通点は？
……そう、どれも将棋から生まれた言葉。こうした言葉が日常生活に溶け込むほど、将棋はゲームの枠を超え、日本人の暮らしに深く根づいています。
老上には将棋を通じた大学生と子どもたちの交流があります。

将棋の強豪校

土曜日、老上まちづくりセンターに次々と子どもたちが駆け込んできました。あれよあれよという間に20人もの小学生。この歳の男の子たちが集まるともう、喧騒に近いぐらいの賑やかさ。いつしか各々ペアをつくり、将棋を指し始めました。賑やかな中にも駒を見つめる表情は真剣。パチッ、パチッ。駒の音がなんとも心地よいリズムです。

なるほど、そうくるか。

湖国子ども将棋教室「将太郎クラブ」は立命館大学(BKC)将棋研究会の学生たちが中心となつて運営するユニークな将棋教室。草津市民には馴染みの深い立命館大学ですが、実は何度も大学

将太郎クラブは現在、約40人。地元だけでなく他学区や大津・栗東からも将棋好きの小学生が集まります。出口さんは立命館大学将棋研究会に籍を置きながら、将太郎クラブの次期代表です。

日本一の意味

「子どもたちと将棋を指すのは大学生にとっても良い勉強になります。こちらの駒を減らすハンデをつけての対局なので、自分の得意な型も使えません。また、子どもたちはいわゆる定跡を知らないのですよ。」

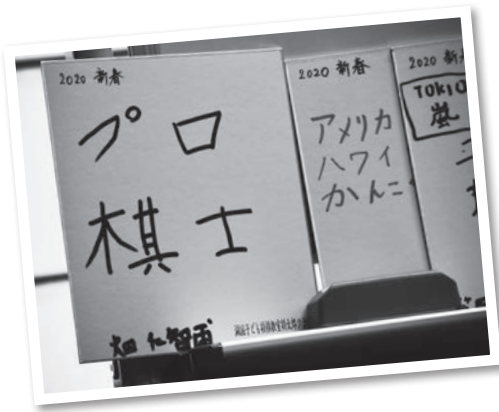
クラブの立ち上げは2016年。きっかけは老上学区であった夏休みの子ども向けイベントでした。将棋研究会で将棋体験コーナーを出した時、当時まちづくり協議会の職員だった岸本さんから「ここで子ども将棋クラブをしないか」と声をかけられたのだとか。

「将棋研究会でも、自分たちの将棋をもっと地域で活かさないか」と考えていたタイミング

跡を知らないのです、こちらが思いもつかない攻め方をしたりして、『なるほど、そうくるか?』と唸ることもしばしば。対局が終われば、どこが勝敗のポイントになったかも伝えるようにしています。子どもは飲み込みが早くて、次の対局ではまた強くなっていますよ。」

「将棋研究会でも、自分たちの将棋をもっと地域で活かさないか」と考えていたタイミング





ん!?カンの鋭い人なら気づいたかも。そう、「将太郎クラブ」は山本将太郎さんの名前からつけられました。声をかけた岸



本さんは「クラブの名前はすぐに決まりました。将棋の『将』だし、響きも親しみやすい。何より山本君たちの将棋に対する考え方や子どもたちと向き合う姿勢に感じ入るものがありました。強豪校で忙しいだろうけど、この子たちなら一緒にやってくれると思います」と当時を振り返ります。

とは言っても、なにせ全国屈指の強豪校です。地元で子どもたちと将棋を指す時間を自分たちの精進や互いの切磋琢磨に充てなくてもいいのでしょうか。

「私たち将棋研究会の目標は大学日本一です。でもそれは優勝実績だけが全てじゃありません。地元の人たちからも親しまれ、私たちを通じて将棋を知ったり好きになったりと将棋そのものの普及に貢献できてこそ本当の日本一になれるんだと思っています」と山本さん。その若さで、脱帽です。

一手一手がコミュニケーション

これまで将棋と真摯に向き合ってきた山本さん。「将棋を始めたのは小1から。父と祖父から教わりました。ど

んどのめりこんで小3からは道場に通いました。中学生になると本気でプロ棋士を目指しましたが、高校に入ったころにはその壁の高さを自覚して将棋と距離をおきました」

でも大学で将棋研究会に入ってから将棋の見方が変わりました。それは将棋を通じて人とコミュニケーションをとる楽しさを知ったこと。岸本さんに出会えたのも、こうして地元の子どもたちと触れ合えるのも将棋があつたからこそ。大学の中だけでは生まれなかつた出会いが互いに響き合つて、新たに気づくことがたくさんあります」

なるほど。将太郎クラブの子どもたちへの思いも聞いてみました。「将棋というと、孤独で寡黙なイメージといったイメージを持つ人もいます。でも、対局は一手

一手、相手とのコミュニケーションなんです。だから将太郎クラブのみんなにも、将棋を通じて色々な人とコミュニケーションをとってもらいたい。そして、なんでもいいから何か自分が熱中できることを見つけてもらえたら、と思っています。それが将棋なら、なおさら嬉しいですね」

現在、日本には約150人のプロ棋士がいますが、滋賀からはまだ輩出していないとか。

「大学生×地域×子ども」の将太郎クラブから将来プロ棋士が生まれるかも知れません。

将太郎クラブが、ここ草津で指す次の一手、今から楽しみます。



出口智宏さん▲

山本将太郎さん▶

将太郎クラブ

活動日 ● 土曜日 13:30~ (不定期なのでHPにて確認)

活動場所 ● 老上まちづくりセンター

対象 ● 幼稚園年長~小学6年生

詳しくは **HP** <https://www.kodomoshougi-shoutarouclub.com>

春から社会人の山本さん。大学での貴重な経験から「コミュニケーションを生み出す場を創りたい」と企画会社へ進みます。山本さんが将棋を通じて得た経験や想いは出口さんたち将棋研究会の後輩や将太郎クラブの子どもたちがしっかりと受け継ぎます。



あの音を、もう一度。

放課後の学校。教室から聞かれる吹奏楽部の練習の音…。今も青春の「コマ」として心に留めている人も少なくないのでは。
吹奏楽部や楽団に青春を捧げた人の中には、結婚・出産・育児などの理由であればほど好きだった楽器、夢中で追い求めた音を諦めざるを得なかったママたちがいます。それでも楽器をやりたい、やっぱり音楽が好き。そんなママたちの吹奏楽部があります。

ママ Wind Orchestra

おとのわ

砂田麻帆さん

田中真由美さん

そして、楽器を置いた

「おとのわ」は女性限定の吹奏楽団。大学生から60代まで幅広い年齢層の女性が参加していますが、中心は40代のママたち。だから「ママウインドオーケストラ」なんです。

代表の砂田さんに設立前の様子を聞きました。「学生の時は吹奏楽部。卒業後は働きながら一般の楽団にも入って演奏を続けていましたが、出産で楽器を置きました。3人の子育てで生活はもう一杯いっぱい。子どもを

連れて外に出ることも億劫なほどでした。そんな中でも、いつかまた楽器をやりたいな、ってずっと思っていたんです。でも、こんなに忙しい子育て中に自分の趣味の時間なんてもてるのか、続けられるか…と不安ばかりです。

それでも楽器をしたい気持ちで勝って一般楽団に飛び込みました。もうっえい、やあ！って感じているので練習は夜が中心。練習の日は、おもちゃをいっぱい持つて行ったり、夫に仕事の都合をつけてもらって子どもをみてもらったり、コンサート前にもなると練習時間を昼間に変えてもらうなんて無理もありませんでした。

ことが痛感しました」

背中をおす存在

田中さんも似た経験があると。「団員募集の文字を見つけても、知らない楽団に上手く溶け込めるか不安で、どうしてもためらってしまいます。学生時代に吹奏楽をしていても、10、20年のブランクがあると、また始めるのに相当の勇気がいります。私はばったり出会った友人から、私も子育てしながら楽団に入っているから一緒にやろうよ」とたまたま誘ってもらえて一歩を踏み出せました。ラッキーだったし、友人のような背中を押ししてくれる存在が必要だと感じました」

敷居をひくく

こんなママたちの想いと経験から生まれたのが、「ママウインド

オーケストラ おとのわ」です。立ち上げの際に、砂田さんや田中さんたち設立メンバーがこだわったのは「子連れでも参加しやすいオーケストラ」。例えば練習は月に5、6回、平日の昼間に設定しました。会費は月単位でなく一回ごと(300円)なので、子どもや家庭の事情で急に用事ができても安心です。

年間で練習する曲は7、8曲。ホールでの力ツツとした出演演奏だけでなく、幼保育園や児童館、高齢者サロンなどからの依頼もあるので、レパートリーは硬めの曲から子ども向けやアニメソング、大人が楽しめる流行歌まで幅広くやっています。

「若いママに今、流行っているアニメソングを教えてもらったり、リクエストをもらったりします。ブランクや経験なんかを気にせず参加できるように、背伸びせず、自分たちの身の丈に合う



予想はしていませんが、子育てをしながら楽器をするのがいかに大変な





た曲選びをしています」
なるほど、敷居を低くし気持ちの負担を減らす工夫が、あちこちにあるわけですね。

楽器を楽しんで

練習場所には所狭しと置かれた楽器に交じってベビーカーも並んでいます。砂田さんの指揮で音あわせが始まりました。楽

器の間にはおもちゃで遊ぶ子どもたちの姿も。「当然、練習中子どもがグズることだってあります。ママは慌てるけど『せっかく来たんだから今は楽器を楽しんで』と、出番じゃないパートの人や先輩ママが代わりに子どもをみます。お互いさまだから、ごく自然です。練習後には子育ての相談なんかにもなりますよ。育児の情報交換や先輩ママたち

からアドバイスをもらえたり。ここが楽器を楽しむだけでなく、子育て応援の場、ママたちの居場所にもなっていることが何より嬉しいです。経験年数なんて関係なく、誰でも言い合える楽団であり続けたいと思っています」

砂田麻帆さん

笑いあり、子どもの泣き声あり、の吹奏楽団。楽器のすぐ横で子どもが遊び、赤ちゃんが眠る姿は少し場違いのようで、でもなんとも微笑ましい空気です。それはきっと、楽器を演奏する“今の時間”を目いっぱい楽しむママたちの表情がとてもイキキしているから。もう一人の自分になる時間。こんな吹奏楽団も「あり」だなと感じました。にぎやかでパワフルな「おとのわ」の演奏を聴いてみませんか。そしてあなたも、参加しませんか。

Mama Wind Orchestra おとのわ

練習日 ● 毎週木曜日午前・日曜(月2回)午後
場所 ● 草津クリアホール

HP <https://www.c-sqr.net/c/otonowa>



田中真由美さん



遍照寺



- 「やんちゃ」
- ① 1歳未満の子供がだだをこねること。わがまま。また、そういう子ども。
 - ② 「若者が」くれること。非行。
 - ③ 型破りで、いきおいがあること。

三省堂国語辞典

FEATURE

やんちゃとお寺のステキな関係

旧東海道筋から一本入った路地の先にお寺があります。高野山真言宗「遍照寺」。ここが今回の舞台。壁や床の木、線香、畳、石油ストーブ……。どこか懐かしい香りに迎えられ、まるで田舎に帰ってきたよう。ここが月に数回、若者や子ども、そして様々な大人たちが集まってくる居場所になります。特に、生きづらさを感じている、いわゆる「やんちゃ」な若者にも来てもらいたい、そんな活動の「やんちゃ寺」です。

NPO法人
やんちゃ寺
佐藤すみれさん
赤花陽一さん

ユニークな職業人

やんちゃ寺には10代から大人まで様々な若者が集まります。誰かと交流したい人は会話やゲームを、一人が好きなら読書でもスマホでも、とにかくここで自分らしく楽しい時間を過ごしてもらおうのが「やんちゃ寺」流。ここにあるボードゲームやカードゲーム、チェスやオセロ、卓球台……これらはどれもメンバーや支援者からの寄付で集まったものだけか。



ちがボランテニアで集まります。初めてのメイクやアクセサリー作り、パーベキューなどメンバーが得意なことを教えたり、逆に子どもたちからアプリの使い方や教わったり、と誰がスタッフか分からないのもまた「やんちゃ寺」流といったところ。

ちの虐待や貧困のニュースを見るたびに心が痛み出しました。未来ある子どもたちに自分も何かできないか、と思っていたら、ここにたどり着きました」

代表の佐藤さんが続けます。「やんちゃ寺にはおばあちゃん家に行くような感覚で、気軽に来て欲しいです。ここにはこんなに様々な職業や特技をもった大人たちがいます。それぞれの違いや個性を認め合い、むしろ面白がってくれたらいいですね。その延長線上で自分のことや、今までの生き方を認めて受け入

れる気持ちを持つてくれたら。ここは誰が居てもいいし、みんなに順番がある。そんな場所にしていきたいんです」

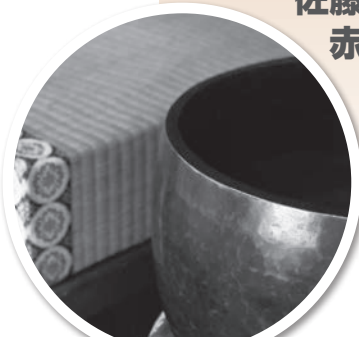
見て見ぬふり

臨床心理士の佐藤さんは、スクールカウンセラーとして仕事でも子どもたちと接しています。

佐藤すみれさん

活動のユニークさは運営するメンバーたちの顔ぶれだっけそう。臨床心理士・社会福祉士・学校の先生・看護師・栄養士・パレル店員・ラジオのDJやなんとユーチューバーまで、様々な職業の人た

副代表の赤花さんです。「私も25歳まで落ち着かず、ないものを探すような毎日でした。でもあるとき、自分には家庭があつて子どももいる。これって恵まれた生活だなと気づいたんです。それからは子どもた





忘れられないできごとがあるとか。「出張で関東に行ったとき、私の目の前でやんちゃやそうな格好の男の子がバイクで転倒しました。慌てて駆け寄ったのは私だけだったんです。周りにたくさん大人の大人がいながら皆遠まきに見て見ぬふりで、その現実にはゾッとしました。寂しそうにつぶやくあの子の姿は今も心に残っています」

「今、何かしらの生きづらさを感じていたり、社会でうまくやっていくことが難しい子どもや大人はたくさんいます。そこから不登校や引きこもりなどの非社会的な行動に向かう人がい

る一方で、非行や暴力など、ともすると反社会的な行動に向かつてしまう子もいます。最近ようやく、引きこもりや不登校などの子を受け入れたりケアするところが公的にも民間でも増えています。

でも、同じように生きづらさを感じながらも、非行やヤンキーと呼ばれる中高生たちの居場所となるところがありません。心のどこかに闇をもち、世間に抗ったり強がったりして、悪さすることでもしか自分を出せない子どもたち。もちろん、正しく導くための公的機関はありますが、そこにつながる前に、ちよつと誰かに話したり、自分のことやホッネを聞いてくれるような居場所をつくりたいと思えました」と佐藤さん。なるほど、誰でも参加できる場所に、あえて「やん



ちゃ」と銘打ったのは、そんな思いがあったんですね。

そうだ、お寺に行こう。

でも、なぜお寺？「私の家が遍照寺の檀家だったということもありですが、そもそもお寺は心を落ち着かせる場所。身近にありながら非日常的な場所です。『お母さんにこんなことを言われた』『彼が暴力を振るってきた』と、日常の中で起きた出来事から非行に走ってしまった子は、どこか自分を世の中から切り離したい、非日常に身を置きたいと思うときもあります。実は私もそうでした。そういう意味では、静かで非日常的なお寺の空気は、この子たちが求める部分に近いんじゃないかと思えます」

毎月、第3土曜のやんちゃ寺は子ども食堂も開かれます。今日のメニューはおでん。

鍋を囲んだのは約20人。年齢も性別も仕事も、きつと抱えてる悩みだっただけですが、自然に会話と笑顔があふれます。本当に田舎のおばあちゃん家に集まった親戚のよう。佐藤さんはそっと教えてくれました。「『普段はつくり笑いしかしてないけど、ここは本気で笑える場所』と言ってくれた子がいました。嬉しかったですね。私たちは手を差し伸べる、支援するなんておこがましいと思っているし、この子たちだって「しんどいやろ」なんて同情されるのも辛い。だからここでは大人も子どもたちと一緒にあって思いっきり楽しんでます」



やんちゃ寺

日時 ● 毎月第1・3・5土曜 14:00~16:00
*第3土曜は子ども食堂もあり(10:00~14:00)
場所 ● 遍照寺(草津3-5-15)
HP <https://yanchadera.wordpress.com>

赤花陽一さん



くさつがわ家とお隣さん ～これって、みんなの問題～

かれこれ40年の「ふれあいタウン」。
どこにでもあるようなこの町で、今日も繰り返される
今ドキご近所のちょっとこなれた毎日。
楽しくも少し考えてしまう。
もしかして…これって、みんなの問題かも。



シュツシュツ

いつの日か、あなたのまちでも町内会の連絡や広報といった情報がタブレットやスマホで届く時代が来るかもしれません。専用のアプリもあって、実際に導入している町内会もあるようです。一斉に情報を発信できたり、個別に返事をもらえたりと、役員さんの時間と手間を省くにも役立つし、受け手側にもメリットがありそうです。閲覧板のように追われることなく、自分の好きな時間に見ることができるし、必要な情報を選んで、より広く深く読み進めることもできる。「年末年始のゴミの収集はどうだったかな」と、うっかり見逃した過去にまわった情報を確認できるってのもありがたいですね。

こういって、良いことづくめのICT*のようですが、住民みんながICTに慣れてるわけではありません。高齢の方ならその傾向も強くなるでしょう。「パソコンが苦手なので役を引き受けたくない」という人もいます。もちろん機器だって高価なものです。また、住民同士が実際にコミュニケーションをとる場面をどうつくるか、という視点も忘れてはいけないところ。そういう意味ではタブレットを手渡する町会長のアイデアもあながい頷けます。

町内会のICT化は役員さんの負担軽減の強い味方なだけに、これらの問題とどのように折り合いをつけるか、みんなで丁寧に考えたいものです。

これってやっぱり、みんなの問題。

* ICT
「Information and Communication Technology(情報通信技術)」の略。通信技術を活用したコミュニケーションを指す。情報処理だけではなく、インターネットのような通信技術を利用した産業やサービスなどの総称



さく・com-com / え・まんじゅう

読売新聞

今こそ新聞を読む

読売センター草津西 / 有限会社 雄
〒525-0029 滋賀県草津市下笠町 1306-2 TEL:077-568-1165 FAX:077-568-3205
ホームページは、[読売センター草津西](#)で検索! または、今すぐ右のQRコードにアクセス!

SUMAI

スマイ印刷は、
自然環境を守る地球に優しい
製品づくり「エコ印刷」に
取り組んでいます。

株式会社スマイ印刷 sumaiprint.com
本社:520-3014 滋賀県栗東市川辺568-2 p:077-552-1045 f:077-552-0890
東京オフィス:103-0027 東京都中央区日本橋3-2-14 日本橋KNビル4階 p:03-5201-3525
甲賀水口ファクトリーPF1:528-0068 滋賀県甲賀市水口町ひのきが丘36-6 p:0748-63-1045



より道 に道

いつもの道、から
一歩それてみる。
大人にこそ寄り道の
時間が必要だ。

第20回・山の神が鎮座します町〜山寺町〜

石田はま子

草津川の堤防を上流へと進み、山寺町へと向かいます。名神高速道路をくぐって最初の橋が山寺橋。2つの橋がつながるこの橋二つ目を渡ったところで右に入ると石碑があります。昭和28年9月に襲来した台風13号の大雨で、草津川・美濃郷川が相次いで決壊、志津・草津・山田は大きな被害を受けました。この惨事と治水の重要性を今に伝えるため、この時に流失した「三ツ橋」の橋桁に刻まれた石碑です。

「山寺」という地名は山の連なっていたこの地に楽音寺（覺音寺）という寺があったことが由来です。寺には十三の堂舎が伝えられ、室町の頃

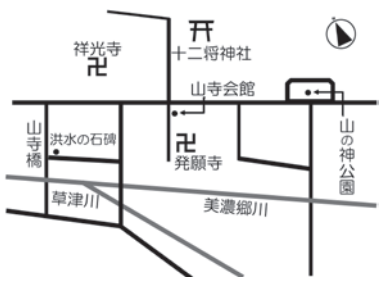
には地元の家族、青地氏の崇敬を受けました。本尊の薬師如来像は信長の焼き討ちの際に地元の人々が助け出し、現在はずぐ近くの祥光寺にまつられ今も地元の人たちが大切に守っています。そんな楽音寺も今では廃寺。跡地とされる十二将神社へと向かいます。

先ほどの橋を渡りきり、突き当たりを右、工業団地方面へ。用水路の水の音、広がる田畑、立ち並ぶ旧家の壁の焼杉や漆喰のコントラスト…。穏やかで優しい景色に深呼吸。山寺会館を左へ折れた先が十二将神社です。森閑とした境内に本殿、弁財天、祇園社が並びます。十二将とは地元の人たちが守ったあの楽音寺の薬師如来を守護していた十二の武神のことです。

山寺会館の向こう側にあるのは発願寺。寺標と本堂の扁額には「楽音山」の文字。広大な寺域に楽音寺の当時の繁栄が偲ばれます。発願寺前の短くて急な坂道を登りきると鐘楼を目の前にすることが出来ます。ここがいかに起伏にとんだ里山であるかを感じさせてくれます。

さらに歩を進め、里山の起伏のどかな風景に癒されると、いよいよ工業団地に入ります。日東電工(株)の向かいにある高い丘は「山の神公園」。美しい山々が連なっていたこの地では、人々は山に感謝し、樹々の背後に神の存在を感じたと碑にあります。今でも、山仕事の無事や五穀豊穣、無病息災を山の神に祈念する神事が行われます。祭場には男女の神を現した二体の股木がしめ縄が掛かる松の裾に鎮座されています。

山の神と花見の縁を最近知りました。桜の「さ」は山の神、「くら」は山の神がいる「座」を意味し、春には農作業に先立ち大勢で山に入って酒を供えたのが花見のルーツなんだとか。花見の季節がすぐそこです。



ひとりで悩まないで！まずはお電話を！
くらしサポートセンターしが草津がお手伝いします

くらしサポートセンターしが草津
くらし何でも相談
TEL:077-564-5512
 住所：草津市大路1丁目1-1 TEL:932 4F 4 0 6

センターへの相談は無料です。

- くらしサポートセンターしが TEL: 077-522-4600
- くらしサポートセンターしが大津 TEL: 077-572-7720
- くらしサポートセンターしが彦根 TEL: 0749-27-3500
- くらしサポートセンターしが近江八幡 TEL: 0748-37-5522

55 株式会社 **三井田商事**

経営理念 迅速・確実・親切

弊社は2019年度からSDGsへの取組をスタートさせ、それを基盤にして社会貢献を通じて地域から愛される企業に成長していきます。清掃活動等で弊社社員は地域の皆様に大きな声で挨拶をします。

また、弊社は**55周年**を迎え、改めて今後も永続的に地域の皆様と共に成長していきたいと考えております。

滋賀営業所 / 〒525-0050 滋賀県草津市南草津2丁目7-16
 TEL:077-598-1611 FAX:077-598-1651

ひとキラリまち

2020

まちづくり活動助成 採択団体 決定!

草津市コミュニティ事業団では市民の皆さんの自主的・公益的なまちづくり活動提案に助成しています。今年度は2部門合わせて18件の提案をいただき、次の5団体への助成が決まりました。今春からの活動をご期待ください。

〴〵はじめの〴〵 いっぽ部門

- **JAGUARの部屋**
学校に行きづらい小中学生のリフレッシュ広場
- **キラリ・ウィンド・ポップス**
青少年とともにつくろう! 生の音楽があふれる草津を

〴〵そのさき〴〵 いっぽ部門

- **NPO法人草津手をつなぐ育成会「よかサポ」 HUG-HUG (はぐ-はぐ)**
~障がい児の余暇や将来、みんなでかんがえよう~
- **将太郎クラブ**
~草津市を第二の将棋の街に!~
- **鳩が森 麺の会**
地域ボランティア活動と模擬店出店
災害時避難所となる中学校で生徒らに食育授業うどん作りを指導する

前回の答え たくさんのご応募ありがとうございました。



※ご応募いただいた内容は、プレゼントの発送および今後の誌面づくりに活用し、それ以外の目的で個人情報を使用することはありません。



問合せ

(公財)草津市コミュニティ事業団 まちづくり振興課
草津市西大路町9-6
TEL 565-0477 FAX 562-9340
HP まちサポ <http://kusatsu-spp.net>

まち語り 一枚の写真



まちのあらゆる場面で培われてきたコミュニティの形。その一瞬を捉えた一枚の写真から、これから、のコミュニティを見つめます。

草津競馬場

草津にかつて競馬場があったのはご存知でしょうか。現在、JR草津駅西口のエキスクエアのある場所には、昭和6年(1931)に滋賀県初の常設競馬場「草津競馬場」が開設されました。写真はその草津競馬場で開催されたレースの様子です。レース場を駆ける馬と騎手、そしてそれを見守るスタンドの大観衆によって白熱している瞬間が切り取られています。競馬場の総面積は約13.2万㎡で、写真後方に見える2万人収容可能な木造のスタンドも建設されました。

草津競馬場の初レースは、昭和6年6月に3日間開催され、各日ともに1万人前後の観客が西日本一帯や関東から草津駅に押し寄せました。列車への車両増結や臨時列車が運行されたほか、草津駅では西側に臨時改札口が設けられるなどし、草津の町は大変にぎわいました。

その後は春と秋の年に2回競馬が開催され、毎年大変なにぎわいを見せましたが、戦況の激化に伴って競馬への取締りが厳しくなり、売店で販売される食事や酒に制限が設けられました。昭和15年(1940)には軍主導の「軍用保護馬鍛錬競争」と改称され、軍用馬の鍛錬等のための施設が新設されるなど戦時色を強めていき、昭和19年(1944)ついに競馬は中止されました。戦後には再開されましたが、京都競馬場に押されるなどし、かつてのにぎわいを取り戻すことは叶わず、昭和26年(1951)に閉場となりました。

草津駅西口からエキスクエアにかけては、現在も多くの人々ににぎわっていますが、かつて1万人もの人々が競馬に熱狂する風景がここにあったというのは、なんだか不思議な気持ちになりますね。



見つけ ズキリ!



市内の小学校では米作りの学習があります。地元農家やボランティアさんに教えてもらいながら、田植えや稲刈りを体験します。春、まだ冷たい泥に入って田植えをする足の感触は、きっと忘れられない貴重な経験。自分の手で植えた苗が金色に実る秋が今から待ち遠しい。

下のイラストには上のイラストとちがう部分が5か所あります。ちがう部分を答えてね。

今回は少し難しいかも。よ〜く見てネ。

応募方法

ハガキに①答え②郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号③今号の感想 を添えて下記まで。FAX、メールでのご応募もお待ちしています。

〆切 **3月31日(火)** 必着

宛先 〒525-0037 草津市西大路町9番6号

(公財)草津市コミュニティ事業団

「コミュニティくさつ3月号」係

✉ com-com@mx.biwa.ne.jp

☎ 562-9340

プレゼント

応募いただいた中から喫茶「ホップ」(草津市立渋川福祉センター内)で使える食事券(1000円相当)を5名様にプレゼント



イラスト：大村恵(編集ボランティア)

さくら茶会 ~お花見はロクハへ~

4月5日(日) 11:00~15:00

長寿の郷ロクハ荘 中庭
(雨天 ロクハ荘館内)

- お抹茶 50円
- 模擬店
- さくらスタンプラリー
- 縁日ゲーム 50円



同時開催

tumuguフェス CH北山

● 体験コーナー

美容師さんのおしごと / UVレジンアクセサリー / 香袋サシェリングワーク / ゆび編み座ぶとん


● フリーマーケット

※実施内容が変更になる場合があります。

問合せ

長寿の郷ロクハ荘 追分7丁目11-1

☎ 563-5021 HP <http://rokuhasou.net>




FM **えふえむ草津** **78.5MHz**

くさつ☆コミニTea Time!

市民自らが情報発信! まちづくり協議会や地域・市民活動団体など、草津のまちを明るく元気にしている方々が出演。活動の紹介などとおして、地域の情報を発信します。
ご近所のあの人が出演するかも?!

放送日 第1(金) 13:00~14:00
再放送 第1(土) 13:00~ 第1(日) 19:00~
第2(水) 26:00(深夜2:00)~

これまでの放送はインターネットで聴けます!
<http://fm785.jp/オンデマンド放送/>



熊谷栄三郎の
徒然草津
つれづれくさつ

第36回

はーい、座って

熊谷栄三郎



一月で八十歳を迎えた。考えてみると、あれほど好きだった山や川へ出掛けることが激減しているのに気付く。理由は体力、視力、聴力などの機能低下のほかに、自動車免許を返納したことも大きいだろう。

では、暇な私はどこへ出掛けているか。自転車で五、六分のスーパーマーケットへ毎日行く。店内のベンチに座り、お客さんや店員さんらの動きを見るのが好きなのだ。

ベンチには私のほかにも座り込んでいる人たちがいる。たいていお爺さんやお婆さん。杖持ちの人も多い。みんな、店員やお客の動き、品物の陳列状況などに見入っている。

で、つい最近のことである。いつものベンチに座っていたら、母親と三歳くらいの男の子がやってきた。母親はベンチそばの売り場で、杯のソフトクリームを求めて子供に与え、近くの食品売り場へ出掛けて行った。

私の隣に座り、スプーンでもぐもぐしている男の子に問うた。「おいしいかい？」。すると彼はこ

う言いた。「おっちゃんも、これ食べたことある？」。そう聞かされた。うれしかった。この子、八十歳をおっちゃんと呼んでくれたではないか。帽子をかぶっていたから、白髪が見えなかったのか。もう一度、同じことを聞いてみた。また「おっちゃんも食べたことある？」と聞かされた。

お母さんが来て二人は帰りかけた。と、男の子が振り返り、はっきり大声で言った。

「おじいちゃん、バイバイ」。二回も。

数日後。近くの学校グラウンドを通り掛ったら、少年たちが野球の試合中だった。

バッターが外野へヒットを打ち、懸命に三塁ベースに駆け込み、はあはあと息切れ。ベンチの少年らが万歳しながら叫んだ。

「はーい、座って。はーい、座って」

なんという応援だ、とあきれながら去ろうとして気がついた。少年らは「ナイス、バッティング」と叫んでいたのだ。自分の聴覚のひどさに驚き、座り込んだのは私だった。

読者の声

たくさんのご意見ありがとうございます。

12/15号「縁あって、同じまち」に寄せられた感想から

- 昼食会のボランティアが30年近く続いているのは近所の人たちが程よい距離でいたからとありました。なんでも無理なくすることがコツだと思いました。
- 町内会はあるのが当たり前と思っていた。みんなの助け合いが大事と再認識。
- 災害のニュースを聞くたびに近所力の大切さを感じます。地元のおじいちゃんおばあちゃんと冗談が言えるように、多くの人が密に交流ができる町内会を築いていかなければならないものだと思います。
- 約70年前、持病の多い母は湖北から電車で穴村のお灸に行き、穴村の灸という言葉はずっと覚えていました。母は94歳まで長生きしました。
- 徒然草津「よいしょ」私も知らず知らず口ずさんでいます。みんな一緒にやと独りほくそ笑んでいます。

「コミュニティくさつ」は、
みんなでつくる
まちづくり情報誌です!

市民編集ボランティア

「コミュニティくさつ」は市民の皆さんと共に作成発行しています。本誌の企画、取材、寄稿、配布などを一緒にしてもらえる市民編集ボランティアを募集しています。写真やイラストが得意な方も大歓迎。

- 編集会議(3か月に1回)で意見を出してくれる人
- 取材同行や寄稿をしてくれる人
- 写真やイラストを提供してくれる人
- 自身のサークルや団体メンバーに本誌を配布してくれる人



● 申込み・問合せ ●
(公財)草津市コミュニティ事業団
コミュニティくさつ編集部(まちづくり振興課内)

ポイント

施設を利用するみんなの声と笑顔をお届けします。

わたしのお花見ポイント



「コミュニティくさつ」の経費(企画編集、印刷、折込など)は1部あたり15円です。この経費は事業団が行う公共施設運営管理(指定管理)などの経費縮減などで得る独自の収益金のほか草津市からの補助、市民の皆さんからの寄付および本誌に掲載している企業等の広告でまかっています。

